

## NEWS RELEASE

「私たちは、広範なアセット・クラスにおよぶPGIMのグローバルなアクティブ運用能力を日本のお客様にご提供しています。日本市場における弊社のビジネス拡大に鑑みると、商号をグローバル・ブランドと揃えることにより、弊社のPGIMとの明快な関係と一貫性を際立たせてまいります」

代表取締役社長  
新田恭久



新田恭久

## プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン、「PGIMジャパン」に商号変更へ

東京（2017年4月7日）ープルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社（以下PIMJ）は、グローバル・ブランドに合わせ、10月1日に商号を「PGIMジャパン株式会社」へ変更します。PGIMは、プルデンシャル・ファイナンシャル・インク（ニューヨーク証券取引所上場：PRU）における1兆ドル規模の資産運用部門であり、世界32カ国で資産運用を展開し、米国外の顧客が運用資産額の約30%を占めます。

PIMJの前身は1988年に日本で設立され、プルデンシャル・グループ生命保険会社の資産運用を中心に、ビジネスを発展させてきました。現在の運用資産残高<sup>1</sup>は19.7兆円に達しており、うちグループ外顧客の資産規模は直近5年間で5倍に拡大しています。

PIMJの代表取締役社長である新田恭久は、商号変更に関して以下のようにコメントしています。「私たちは、広範なアセット・クラスにおよぶPGIMのグローバルなアクティブ運用能力を日本のお客様にご提供しています。日本市場における弊社のビジネス拡大に鑑みると、商号をグローバル・ブランドと揃えることにより、弊社のPGIMとの明快な関係と一貫性を際立たせてまいります」

PGIMの社長兼最高経営責任者（CEO）であるデイビッド・ハントは以下のようにコメントしています。「日本は私たちにとって重要な成長市場であり、顧客基盤拡大のために日本への投資を継続する所存です。PGIMは長期投資家として、伝統的およびオルタナティブのアセット・クラスにおいて、リスクを制御したアクティブ運用戦略に関するアドバイスを日本のお客様にご提供してまいります」

PIMJは約90名の役職員を擁し、PGIMフィクスト・インカムの運用力を活かし、日本における債券運用に関して大きな存在感を示しています。PGIMフィクスト・インカムは、PGIMのグローバルなアクティブ債券運用部門で、その運用資産は6,370億ドル<sup>1</sup>におよびます。さらにPIMJは、PGIMの株式、プライベート債券、不動産および商業モーゲージの部門を通じて、日本市場の運用ニーズに応える態勢が整っています。

日本の多くの主要機関投資家の資産運用に携わっており、それらの中には、日本の5大公的年金基金のうち3つが含まれます<sup>2</sup>。

<sup>1</sup>2016年12月31日現在、出所:PIMJ、PGIMフィクスト・インカム

<sup>2</sup>2016年3月31日現在、各基金の公表資料に基づく

### **PGIM およびプルデンシャル・ファイナンシャル・インクについて**

PGIMは、プルデンシャル・ファイナンシャル・インク（ニューヨーク証券取引所上場：PRU）のグローバルな資産運用部門であり、グループ外の機関投資家からの資金純流入出は14年連続で流入となっています。PGIMは世界のトップ10資産運用会社の一つであり、2016年12月31日現在の運用資産残高は1兆ドルを超えています。PGIMは、機関投資家および個人投資家に対して運用ソリューションを提供しており、その広範なアセット・クラスにはファンダメンタル株式、クオンツ株式、パブリック債券、プライベート債券、不動産および商業モーゲージが含まれます。PGIMは世界16カ国で事業を展開しています。PGIMに関する詳しい情報については、[pgim.com](http://pgim.com)をご覧ください。

プルデンシャルは、PGIMに加えて、様々なプロダクトやサービスを展開しており、それには生命保険、年金、退職関連サービスが含まれます。プルデンシャルに関する詳しい情報は、[news.prudential.com](http://news.prudential.com)をご覧ください。



#### **MEDIA CONTACT: Mayura Hooper**

+1 973-367-7930

[mayura.hooper@pgim.com](mailto:mayura.hooper@pgim.com)

#### 留意事項

- ※ 本プレスリリースはPGIMが作成したものをプルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社（当社）が翻訳したものであり、本文の内容については英語を優先します。
- ※ PGIMは、プルデンシャル・ファイナンシャル・インクのグローバルな資産運用部門です。
- ※ 本プレスリリースは、情報提供を目的としたものであり、特定の金融商品の勧誘又は販売を目的としたものではありません。また、本プレスリリースに記載された内容等については今後変更されることもあります。
- ※ 当社による事前承諾なしに、本プレスリリースの一部または全部を複製することは堅くお断り致します。
- ※ “Prudential”、“PGIM”、それぞれのロゴおよびロック・シンボルは、プルデンシャル・ファイナンシャル・インクおよびその関連会社のサービスマークであり、多数の国・地域で登録されています。
- ※ プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社は、世界最大級の金融サービス機関プルデンシャル・ファイナンシャルの一員であり、英国プルデンシャル社とはなんら関係がありません。

プルデンシャル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第392号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会  
PIMJ201704040253